

2020ミス日本みどりの女神からぐ挨拶



みどりの女神として 人々と森林との架け橋に

みどりの女神としての活動も早くも1ヶ月が経ち、様々な活動をさせていただいています。

静岡県清水にて、緑の雇用ポスターの撮影に行ってきました。心配されていた天気にも恵まれ、和気あいあいと楽しい撮影をさせていただきました。

実際に現場で働かれている方々と共に撮影場所に入りましたが、とにかく斜面が多いのが印象的でした。機械や荷物を持って移動したり作業をされることを考えると考えると、危険と隣り合わせであることを肌で感じました。江藤農林水産大臣は「事故のない林業を目指したい」とおっしゃっていましたが、少しでも事故を減らすためにはどうしたら良いか、応援する側も働いている側どちらもが協力し合い安全な林業を目指せたらと思いました。

日本の急峻な森林では、伐採するのも伐採した木を運ぶのも多くの人手が必要な上に重労働です。そのためコストが高く、木の流通がスムーズでないということを知りました。日本の木に親しみを感ずるもらうためには、まずは今の現状と森林の基礎知識を少しでも多くの人に知ってもらい、木の活用方法や森林での過ごし方を身近なものに感じてもらうこ

とが大切だと思いました。そしてそのことを発信するのが私の役目ですので、森林や木、緑をよく分らない人達との架け橋になれたらと思います。

撮影現場ではもうひとつ、とても不思議に感じたことが、緑を見ているだけで癒されて浄化された気持ちになるということです。現地で働かれている方々も雰囲気や穏やかで、居心地良い空気に満たされていました。

今ある緑を大切に、 自然の魅力を発信したい

森林、みどりの、自然の力は私達に生きる力と癒しを与えてくれます。その恩恵に感謝する気持ちを忘れず、この緑豊かな日本があるのは先人の方々の努力によって受け継がれてきたものであり、緑があることは当たり前のことじゃないということ、そして今行われている取り組みやこれから行われる取り組みを少しでも多くの方々に知ってもらえるように幅広い世代の方に発信していきたいです。

学ばなければならぬことがまだまだ沢山あります。これからの様々な体験や皆様からご教示いただきながら、19歳の若さを生かして、森林が若者の憩いの場となるような、全ての人が楽しむ癒しの森を目指します。

みどりの女神として、みどりの広報大使として、一生懸命努めてまいります。どうぞ宜しくお願い致します。

皆様初めまして。

2020みどりの女神に就任致しました井戸川百花と申します。

私は緑豊かな多摩にある中央大学に通っており、周りを見渡せば森が広がり、自然から季節を感じるこの出来る素敵なキャンパスです！

私自身は東京都出身ですが、父は福岡県母は秋田県という自然豊かな地方出身で、帰省の折には自然に触れてきました。また父の転勤で金沢に3年間ほど住み、少し車を走らせると大自然が溢れているという環境で過ごしました。その為か自然が大好きです。



江藤大臣より、みどりの広報大使に任命いただきました



記者会見室を見学しました



林野庁での挨拶回りの様子



歴代女神も応援に駆けつけてくれました！



緑の雇用ポスター撮影の様子